

ウービーちゃんとおともだち

ぶん 加藤康子
え かとうやすこ



ウイボーちゃんとおともたち



ぶんえ

かとうやすこ

ウィビーちゃんは
ちいさな クモの おんなのこです
おはなを みることと あみものをするのが
だいすき！
きれいな おはなを いっぱいみるために
めが 8つ
そして レースあみが じょうずにあめる
ながいあしが 8ほん
ちいさな てが 2ほん あります
ウィビーちゃんの あむレースは
ましろで やわらかく
とっても きれい





ひょおん ひょおん
とびはねながら やってきたのは
おとなりにすむ クモのポップくんです
「ウイビーちゃん あそびましょ」
「あら ポップくん
きょうはね くつしたをあむ ひなの
だから また こんどね」
ウイビーちゃんは いそがしそうに
てと あしを うごかしました
『いっしょに ぶらんこあそびか
したかったなあ』と
ポップくんは おもいました



つぎの ひ
あげはちょうさんが やってきました
「ウィビーちゃん あそびましょ」
「えーと きょうはね おうたをうたうひなの
だから またいつかね」
ウィビーちゃんはおおきなこえで うたを
うたいつづけました
『いっしょに おはなをみに いきたかったな』 と
あげはちょうさんは おもいました



そのつぎのひ
やってきたのは てんとうむしさんと
ばったさんでした
「ウービーちゃん あそびましょ」
「あそびましょ」
「うーん きょうはね えをかくひなの
また いつか あそびましょうね」
ウービーちゃんは おいしそうな あかい
りんごの え を かいていました
「みんなで かくれんぼ したかったね」と
てんとうむしさんが ばったさんに
いいました

そのまた つぎのひ
ことりさんと リすさんがやってきました
「ウイビーちゃん あそびましょう」
「あそびましょ」
「えーと えーとね きょうはダンスをする ひなの。
だから また いつか あそびましょうね」

ウイビーちゃんか ダンスをすると
やさしい かぜか ふういてきて
はなや はっぱか
ゆらゆらと ゆれました

「みんなで おにごっこ しょうとおもったのにね」
ことりさんか
リすさんに いいました





そのまた つぎの つぎのひ
 ウィビーちゃんは なんでもない ひでした
 「きょうは だれも あそびにこないね」
 ウィビーちゃんは ひとりで フランジを ゆらしました
 すると こもりぐもの ねんねんおばさんが とおりかかりました
 「こんにちは ウィビーちゃん」
 ねんねんおばさんは せなかに あかちゃんたちを
 のせていました
 「おばさん あかちゃんが うまれたのね おめでとう！」



「そうだ、ねんねんおばさんの
あかちゃんのためにケーキを
つくって おいおいのパーティを
しましょう」

ウービーちゃんは きのみやはなをあつめて
ケーキをつくることにしました

「わあい ウービーちゃんがケーキを
つくってるよ」

みんな おおよろこびです

「ごくん」 だれかがのどをならしました

「ぽとりり」 だれかがよだれを
たらしました

だって
ウービーちゃんのケーキは
はちみつのように あまく
ゆきのように ひんやりとして
くちのなかで とろける おいしさなのです

ほうら
ケーキのできあがり
みんなのおさかも
ならべましょう





さあ
パーティの おしらせの あみを
あまなくちゃ
せっせ せっせ せっせ
となりのクモのホップくんも
とびはねてやってきて
かざりつけの おてつたいをしてくれます
よいしょ ひょおん
よいしょ ひょおん



おつかれさま ウィビーちゃん
ゆっくり おやすみ
あしたか たのしみだね



ところか 其のよる
おおあらくになて(またのぞ
かせか
ぴか) ぴか
ごおーごおー
あめか ざあー
ざあー
たすけてええ——

あらしは きて
あさに なりました
でも
ウィビーちゃんのめには
なみだか いっぱい

つよい あめと かぜか
ケーキや かざりつけを
みんなどこかへ
とばしてしまったからです
みんなか しんはいして
やってきましたか
ウィビーちゃんの
なみだは
とまりません

かわいい そうな ウィビーちゃん

そのとき リんごばたけから リすさんのこえが
きこえてきました
「おーい みんなおいでよ」



「ウェビーちゃんか」 げんきになるように
みんなで おいしい りんごジュースを
つくろうよ」

ことりさんが りんごのみをかじり

あげはちょうさんは はなの みつをいれます

りすさんが りんごのみをしぼりました

りんごジュース パーティのはじまりです

「あっ、みてみて！」 なにかを みつけて
あげはちょうさんが さげました



それは
いっほんだけのこっていた ウィビーちゃんのあみに
あまつぶいかならんで
おひさまに たらされ ほうせきのように
きらきらと かがやいていたのです
「なんて きれいなんでしょう」





ひかりのなかで
 みんなは うたったり おどろたりしました
 ♪ りんごはたけに おひさま いっぱい
 はっぱをゆらす かげの くすくすわらい
 りょうてを あげて ユーんとせのひ

きらきら ひかる そらが みえるよ
 みんなといっしょにいと なんだか とっても しあわせ なきもちに
 なるのね 「ともだちって いいなあ……」
 ウィビーちゃんも そう おもったのでした。



